

ルーマニア

2020年11月5日
海外調査部・ブカレスト事務所

2019年の輸出額は前年比1.9%増、輸入額は4.2%増だった。輸入の増加の方が大きく、貿易赤字は6年連続で拡大している。対内直接投資は1.3%増と小幅な動きだったが、不動産や製造業での大型案件が目立った。対日貿易は、輸出額は8.9%増、輸入額は14.0%減だった。日本からの投資はリサイクル、インフラなどで動きがみられた。

■貿易赤字は慢性化、穀物の輸出が大幅に増加

2019年の貿易（通関ベース）は、輸出が前年比1.9%増の690億300万ユーロ、輸入が4.2%増の862億8,500万ユーロとなり、共に増加した。貿易赤字は172億8,200万ユーロと6年連続で拡大している。

輸出を品目別にみると、最大の輸出品目である機械・電気機器（構成比29.1%）は前年比3.4%増となった。輸送用機器（18.4%）は、自動車（7.1%）が5.1%増と好調だったが、自動車・トラクター用部品（9.0%）が4.2%減となった結果、0.6%減とほぼ横ばいとなった。植物性生産品（5.6%）は、穀物（3.8%）のEU域外向けが大幅に伸び19.0%増と牽引した結果、8.1%増となった。一方、繊維（5.5%）は6.2%減、鉱物性製品（4.0%）は5.1%減となった。

輸出を国・地域別にみると、全体の8割近くを占めるEU（構成比76.6%）は前年比1.6%増となり、そのうちユーロ圏（56.1%）が1.1%増だった。最大の輸出先であるドイツ（22.4%）は0.5%減だった。このほか、ポーランド（3.5%）が13.3%増、オランダ（3.1%）が20.2%増と伸び率が高かった。ポーランドは機械・電気機器（27.3%）が22.7%増、オランダは輸送用機器（29.2%）が2.7倍と大きく伸びたことによる。英国（3.7%）は、輸送用機器（19.8%）の29.8%減、繊維（12.5%）の21.3%減が影響し、10.5%減と振るわなかった。

EU域外ではトルコ（構成比3.2%）が前年比12.9%増と高い伸び率を示した。これは穀物が前年の3.2倍となり、次いで鉄鋼の24.6%増、原子炉・ボイラー・機械類の15.8%増などが牽引した。

表1 ルーマニアの主要品目別輸出入

(単位100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2018年		2019年		2018年		2019年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
機械・電気機器	19,441	20,107	29.1	3.4	23,158	23,385	27.1	1.0
輸送用機器	12,747	12,665	18.4	△0.6	8,613	8,988	10.4	4.4
自動車・トラクター用部品	6,456	6,183	9.0	△4.2	3,860	3,752	4.3	△2.8
自動車	4,648	4,883	7.1	5.1	2,224	2,619	3.0	17.8
金属	5,993	5,939	8.6	△0.9	8,842	8,720	10.1	△1.4
プラスチック・ゴム製品	3,867	3,946	5.7	2.0	5,919	5,986	6.9	1.1
植物性生産品	3,591	3,881	5.6	8.1	2,317	2,513	2.9	8.5
穀物	2,176	2,590	3.8	19.0	325	398	0.5	22.4
繊維	4,058	3,805	5.5	△6.2	4,992	4,991	5.8	△0.0
雑製品	2,789	2,952	4.3	5.8	1,916	2,210	2.6	15.3
鉱物性製品	2,893	2,746	4.0	△5.1	6,682	7,125	8.3	6.6
化学品	2,222	2,363	3.4	6.3	7,631	8,536	9.9	11.9
合計 (その他含む)	67,723	69,003	100.0	1.9	82,840	86,285	100.0	4.2

[注] EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] ルーマニア国家統計局

表2 ルーマニアの主要国・地域別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2018年		2019年		2018年		2019年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
EU	51,974	52,831	76.6	1.6	61,874	64,400	74.6	4.1
ユーロ圏	38,323	38,742	56.1	1.1	44,112	45,329	52.5	2.8
ドイツ	15,560	15,483	22.4	△0.5	16,943	17,424	20.2	2.8
イタリア	7,753	7,772	11.3	0.2	7,818	7,875	9.1	0.7
フランス	4,800	4,757	6.9	△0.9	4,213	4,240	4.9	0.7
オランダ	1,756	2,110	3.1	20.2	3,217	3,405	3.9	5.8
スペイン	2,113	2,101	3.0	△0.6	2,206	2,413	2.8	9.4
オーストリア	1,546	1,518	2.2	△1.8	2,719	2,696	3.1	△0.8
スロバキア	1,274	1,458	2.1	14.5	1,901	1,940	2.2	2.0
ベルギー	1,210	1,235	1.8	2.1	1,980	2,057	2.4	3.9
非ユーロ圏	13,650	14,089	20.4	3.2	17,762	19,071	22.1	7.4
ハンガリー	3,297	3,325	4.8	0.9	5,693	6,080	7.0	6.8
英国	2,881	2,579	3.7	△10.5	1,746	1,653	1.9	△5.3
ポーランド	2,149	2,434	3.5	13.3	4,597	5,161	6.0	12.3
ブルガリア	2,201	2,428	3.5	10.3	2,296	2,542	2.9	10.7
チェコ	2,006	2,166	3.1	7.9	2,423	2,619	3.0	8.1
トルコ	1,979	2,234	3.2	12.9	3,602	3,853	4.5	7.0
米国	1,329	1,305	1.9	△1.8	886	806	0.9	△9.0
モルドバ	1,153	1,237	1.8	7.3	740	742	0.9	0.3
ロシア	1,080	1,019	1.5	△5.6	3,117	3,095	3.6	△0.7
セルビア	751	883	1.3	17.6	753	811	0.9	7.8
中国	746	758	1.1	1.7	4,408	4,542	5.3	3.0
日本	250	272	0.4	8.9	349	300	0.3	△14.0
韓国	196	261	0.4	33.5	411	463	0.5	12.5
カナダ	172	150	0.2	△12.9	121	71	0.1	△41.8
カザフスタン	46	66	0.1	42.4	1,339	1,667	1.9	24.4
イラン	239	60	0.1	△74.8	40	38	0.0	△4.8
合計 (その他含む)	67,723	69,003	100.0	1.9	82,840	86,285	100.0	4.2

〔注〕 EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

〔出所〕 ルーマニア国家統計局

11.9%増、鉱物性製品 (8.3%) は6.6%増、雑製品 (2.6%) は15.3%増だった。なお、金属 (10.1%) は1.4%減となったが、これはフランスからの10.5%減などが影響した。

国・地域別にみると、全体の7割強を占めるEU (構成比74.6%) は前年比4.1%増となり、そのうちユーロ圏 (52.5%) は2.8%増となった。最大の輸入元であるドイツ (20.2%) は、化学品 (8.8%) の15.4%増、光学機器・精密機器 (4.6%) の26.2%増が影響し、2.8%増となった。EUのうち、非ユーロ圏 (22.1%) は7.4%増で、そのうち、構成比が最大のハンガリー (7.0%) が6.8%増だった。これは鉱物性製品 (11.7%) の49.6%増に加え、加工食品・飲料・蒸留酒・たばこ、化学品などの増加が牽引した。

EU域外では、最大の輸入元である中国 (構成比5.3%) の前年比3.0%増、続くトルコ (4.5%) の7.0%増、カザフスタン (1.9%) の24.4%増などが目立った。トルコは輸送用機器の27.9%増、鉱物性燃料の7.3倍などが輸入増を押し上げた。

2020年上半期の貿易は、輸出が前年同期比18.1%減の285億9,000万ユーロ、輸入が12.6%減の372億5,540万ユーロとなった。品目別では、輸出、輸入ともに最大品目の機械・輸送機器で、輸出が20.9%減、輸入が16.8%減となり、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う自動車メーカーの生産停止や営業店舗閉鎖などが影響したとみられる。

一方、イラン (0.1%) は、輸送用機器の99.4%減、電気機械・電気機器の97.7%減が影響し、74.8%減と大幅に減少した。

■自動車の輸入増、国別はポーランドが増加

輸入額は増加しているものの、伸び率が年々減ってきており、内需拡大に鈍化傾向がみられる。最大の輸入品目である機械・電気機器 (構成比27.1%) は前年比1.0%増にとどまった。輸送用機器 (10.4%) は4.4%増となった。中でも、新車の輸入台数が12.3%増の12万1,377台で、自動車 (3.0%) が17.8%増と大幅に増加したことによる。そのほか、化学品 (9.9%) は

■活発なM&Aにより、対内直接投資は1.3%増

ルーマニア国立銀行によると、2019年の対内直接投資（国際収支ベース、ネット、フロー）は前年比1.3%増の53億3,400万ユーロとなった。2020年8月時点でルーマニア国立銀行およびルーマニア国家統計局は国・地域別、業種別の詳細を公表していない。2018年末時点の対内直接投資残高811億2,400万ユーロの国・地域内訳をみると、上位5カ国はオランダ（構成比23.9%）、ドイツ（12.7%）、オーストリア（12.2%）、イタリア（9.5%）、キプロス（6.2%）だった。日本からの対内直接投資残高は4億2,400万ユーロ（0.5%）、前年比1億900万ユーロ増となった。

2019年発表の主な対内直接投資案件としては、英国のリバティースチールは7月、ルーマニア・ガラツィ県にあるルーマニア最大の製鉄所を含む欧州7カ国に所在する7つの主要製鉄所と5つのサービスセンターを総額7億4,000万ユーロで買収した。これに関連し、同社は9月、ガラツィ県の製鉄所に今後5年間で約2億ユーロを投資すると発表した。

ルーマニア国立銀行によると、2019年の対外直接投資は3,430万ユーロ（国際収支ベース、ネット、フロー）の引き揚げ超過となった。2019年末の対外直接投資残高は、12億ユーロだった。

■対日輸入額は上位3品目で減少

2019年の対日輸出は

表3 ルーマニアの主な対内直接投資案件（2019年～2020年3月）
〈M&A以外〉

業種	企業名	国籍	時期	投資額	概要
エネルギー	ブラック・シー・オイル&ガス	米国	2019年2月	4億ドル	黒海のカス田開発プロジェクト「ミディア・ガス・ディベロップメント (MGD)」へ4億ドルの投資を決定した。
鉄鋼	リバティースチール	英国	2019年9月	約2億ユーロ	ガラツィ県の製鉄所の拡張を発表。年間の生産能力を300万トン以上まで増やす予定。
不動産	グローバルワース・リアル・エステート・インベストメント	英国	2019年12月	非公表	コンスタンツァ県に国内最大の「コンスタンツァ・ビジネスパーク」の建設を開始。
不動産	ミティスカ・レイム	ベルギー	2019年12月	非公表	ルーマニア東部のプライラ県に大規模複合商業施設を開発開始を発表。
不動産	アール・シー・ヨーロッパ	チェコ	2020年3月	非公表	2020年3月に同グループ最大の大型ショッピングセンター「ネスト・ミルキュリア・シーク」をオープンした。

〈M&A〉

被買収企業（事業）		買収企業		時期	投資額	概要
業種	企業名	企業名	国籍			
通信	リバティ・グローバル	ボーダフォン	英国	2019年7月	103億1,300万ユーロ (ドイツおよび中・東欧事業全体)	米メディア大手のリバティ・グローバルのドイツ、チェコ、ハンガリー、ルーマニアにおけるCATV事業の買収を完了。
メディア	セントラル・ヨーロッパ・メディア・エンタープライズ (CME)	PPFグループ	チェコ	2019年10月	約21億ドル (中・東欧事業全体)	中・東欧5カ国(ブルガリア、チェコ、ルーマニア、スロバキア、スロベニア)のテレビ事業を運営するCME (パミュダ)を買収。買収により、放送大手のプロ・グループを傘下にした。
鉄鋼	アルセロール・ミッタル・ガラツィ	リバティースチール	英国	2019年7月	7億4,000万ユーロ (中・東欧事業全体)	欧州7カ国の7つの主要製鉄所と5つのサービスセンターを買収。
エンターテインメント	スーパーベットのインタラクティブ	ブラック・ストーン・タクティカル	米国	2019年5月	1億7,500万ユーロ	キャンブル関連サービスのスーパーベットのインタラクティブの非公開少数株を取得。
エネルギー	ベスタス・ウィンド・システムズ	インカ・グループ	オランダ	2019年9月	約1億3,600万ユーロ	同社保有の風力発電所の株式80%を取得。

〔出所〕各社発表および報道などから作成

表4 ルーマニアの主な対外直接投資案件（2019年～2020年3月）
〈M&A〉

買収企業	被買収企業（事業）			時期	投資額	概要
	企業名	業種	企業名			
メッドライフ・グループ	ヘルスケア	ロズサカート・メディカル・センター・グループ	ハンガリー	2019年3月	非公表	大手私立病院メッドライフが株式51%を取得。
パバル・ホールディング	食品	ブルカリ・ワイナリー	キプロス	2020年3月	非公表	ルーマニアのパバル・ホールディングが株式5%を取得。

〔出所〕各社発表および報道などから作成

表5 ルーマニアの対日主要品目別輸出入〈通関ベース〉

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2018年		2019年			2018年		2019年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
木材・木炭	133	138	50.6	3.5	輸送用機器	73	71	23.5	△2.7
たばこ・たばこ製品	65	59	21.6	△9.3	自動車	41	50	16.7	21.9
光学機器・精密機器	11	16	5.9	45.0	自動車・トラクター用部品	25	14	4.7	△43.5
電気機械・電気機器	3	6	2.2	90.1	電気機械・電気機器	73	65	21.7	△11.4
衣類・衣類付属品 (編んでいない物)	5	6	2.1	20.1	原子炉・ボイラー・機械類	88	59	19.6	△32.9
輸送用機器	6	5	2.0	△6.2	鉄鋼製品	21	20	6.5	△8.5
自動車・トラクター用部品	4	4	1.5	△4.9	プラスチック・プラスチック製品	17	14	4.8	△14.3
ゴム・ゴム製品	5	5	1.8	6.4	ゴム・ゴム製品	19	14	4.5	△27.6
原子炉・ボイラー・機械類	3	4	1.6	69.2	鉄鋼	7	9	3.0	29.5
プラスチック・プラスチック製品	3	3	1.1	7.3	卑金属のその他の物品	9	8	2.7	△9.4
家具、その他	2	3	0.9	22.9	光学機器・精密機器	7	8	2.7	11.3
衣類・衣類付属品 (編み物)	2	2	0.8	△4.1	その他の化学製品	5	5	1.7	4.2
天然蜂蜜	4	1	0.5	△66.3	有機化学薬品	3	4	1.2	9.1
医薬品	2	0	0.0	△93.8	ガラス・ガラス製品	8	2	0.8	△68.7
合計 (その他含む)	250	272	100.0	8.9	合計 (その他含む)	349	300	100.0	△14.0

〔出所〕 ルーマニア国家統計局

前年比8.9%増の2億7,200万ユーロ、対日輸入は14.0%減の3億ユーロであった。対日貿易赤字は2,800万ユーロで前年から7,100万ユーロ減少した。

輸出を主要品目別にみると、違法伐採対策強化などでここ数年急速な減少傾向にあった最大品目の木材・木炭 (構成比50.6%) が、前年比3.5%増となった。2020年5月に制定された「持続可能な森林管理に関する法律」によると、2021年以降10年間にわたってルーマニアからEU域外への丸太の輸出が禁止されるなど、森林資源保護の流れは継続する見込みだ。なお、木材・木炭のうち丸太は27.6%減となり、構成比は0.1%にも満たない。一方、天然蜂蜜 (0.5%) は66.3%減、たばこ・たばこ製品 (21.6%) は9.3%減となった。天然蜂蜜は、EU域外の最大の輸出国は日本だが、2019年は悪天候のため生産量が下がり、輸出量・輸出額ともに前年の約70%減と大きな落ち込みをみせた。たばこ・たばこ製品は、生産も好調だったが、日本の紙巻きたばこ市場の縮小とともに、日本への輸出額も減少した。

輸入を主要品目別にみると、大多数の品目で減少がみられた。輸入額の大きい上位3品目 (輸送用機器、電気機械・電気機器、原子炉・ボイラー・機械類) は、いずれも金額が前年から減少した。輸送用機器 (構成比23.5%) は前年比2.7%減となった。自動車 (16.7%) の輸入が21.9%増だったが、ここ数年で堅調な伸びをみせていた自動車・トラクター用部品 (4.7%) が43.5%減となったことによる。

■日系企業はリサイクル、インフラなどで動きも

2018年に引き続き多様な分野で日系企業による投資があった。新規進出案件としては、プラスチックリサイクルを手掛けるメイユー (愛知県) は2019年7月、ルーマニア法人を設立し今後の事業拡大の礎を築いた。拠点拡張などの追加投資案件としては、電動工具製造のマキタEUは同年7月、ブカレスト郊外に第4工場を完成させ、ルーマニアでの生産拡大を図る。その他、オンライン市場調査を行う楽天インサイト・グローバルが9月、ロンドンに続き欧州2番目の拠点として、ブカレストに支店を開設することを発表。インフラ分野では、ルーマニア東部ブレイラ県でIHIインフラシステムが進めるドナウ川架橋プロジェクトにて、東京製綱が11月、メインケーブルワイヤ約7,000トン、ハンガーケーブル約400トンの受注に成功した。

主要経済指標

	2017年	2018年	2019年
①人口：2,217万人（2019年）			
②面積：23万8,397km ²			
③1人当たりGDP：1万2,920米ドル（2019年）			
④実質GDP成長率（%）	7.1	4.4	4.1
⑤消費者物価上昇率（%）	1.3	4.6	3.8
⑥失業率（%）	4.9	4.2	3.9
⑦貿易収支（100万ユーロ）	△12,183	△14,805	△17,359
⑧経常収支（100万ユーロ）	△6,464	△9,416	△10,478
⑨外貨準備高（グロス） （100万米ドル）	40,107	37,856	36,931
⑩対外債務残高（グロス） （100万ユーロ）	68,754	67,219	72,740
⑪為替レート（1米ドルにつき、 レイ、期中平均）	4.05	3.94	4.24

〔注〕 ①：在外ルーマニア人を含む、⑤：年平均、⑦：国際収支ベース（財のみ）、⑨：金を除く
 〔出所〕 ①②④⑤⑥：ルーマニア国家統計局、③：世界銀行、⑦⑧⑩：ルーマニア国立銀行、⑨⑪：IMF

（お問い合わせ先）

海外調査部 欧州ロシアCIS課

ORD@jetro.go.jp